

FAX 送信票

令和5年 月 日

件名：第12回「子ども読書本のしおりコンテスト」応募用紙申込票について

受信者：京都府教育庁指導部社会教育課社会教育主事 小田

FAX番号：075-414-5886

学年	枚数
幼児	枚
小学生	枚
中学生	枚
高校生	枚
合計	枚

注1 応募用紙（応募サイズの白紙）には限りがあります（無くなり次第終了します）。

注2 園児・児童・生徒数で申込をお願いします。予備として10枚追加して送付します。

注3 応募の際は、応募用紙に必ず応募票を貼付してください（はがれないようにしてください）。

立

郵便番号 _____

住所 _____

担当者名 _____

連絡先 _____

次年度の募集に向けて、応募用紙（応募サイズの白紙）を2万枚準備いただいています。チラシ・ポスター送付時の送付文に「希望される学校（園）等へ、応募サイズの画用紙を送付させていただきます。ご希望の場合は、別紙 FAX 用紙にて御連絡ください。7月はじめに送付します。（それまでに組み込まれる予定がある場合は、その旨記載ください。）なお、数に限りがあるため、無くなり次第終了とさせていただきます。応募人数分のみの数（余分を含めない数）を御記入ください。」とし、希望のあった学校に対して送付する形で対応したい。

＊FAX 用紙—学校（園）名・住所・電話番号・担当者・必要人数（学年毎・合計）
→コピーして、そのまま郵送先の宛名として、封筒に貼れるように作成。

＊応募サイズの画用紙と応募票（希望人数分）

＊FAX での回答締切を6月上旬とし、6月末～7月はじめの2回目の広報（文書発送）と併せて送付。

■広報について

（現状）・各校（園）等へのチラシ・ポスターの送付（4月末・6月末の2回）

・広報資料 ・αステーション（7月はじめ）

→夏休みの課題として取り組まれている学校が多い中、学校で取りまとめて送付いただく形で依頼している以上、必然的に締切直前の応募になってくる。しかし、表彰式の日程を読書週間期間（10/27～11/9の土日）に設定している中、締切を延ばすと、その後の審査・入賞案内・表彰式に向けての準備に支障が出てくる。

→現状、締め切り日以降到着の作品についても受け入れて審査している。（本審査に間に合う範囲で）

→応募数が少ないことに対する対応について（6月上旬の用紙送付の依頼状況を見て、数を読み、対応）

■応募先の変更について

場所（庁内の別室）の確保、仕分け作業、数の把握、入力作業等を担当一人で対応することは難しい。現状の形で図書館の方で対応いただけるとありがたい。